

---

第26期(2017年度)SC経営士一次試験問題

# SC経営戦略

時間 90分 点数配分 150点

---

## 注意事項

1. はじめに、受験番号(4桁)・氏名・ふりがなを記入し、受験番号に該当する番号をマークしてください。
2. 解答はすべて、解答用紙に記入してください。
3. 各問題とも解答のなかから最も適切な番号を選び、解答用紙の解答欄にその番号をマークしてください。
4. 記入は必ず、HBもしくはBの黒鉛筆またはシャープペンシルで、○のなかを正確に塗りつぶしてください(ボールペンは不可)。
5. 訂正は、プラスチック製消しゴムできれいに消し、消し屑を残さないでください。
6. 所定の記入欄以外には記入しないでください。
7. 解答用紙は、汚したり、折り曲げたりしないでください。

## <記入上の注意>

・マークの仕方

[良いマーク]



[悪いマーク]

チェック



斜め



短い



細い



ハミ出し



薄い



小さい



一般社団法人 日本ショッピングセンター協会

【第1問】(配点10点)

(解答番号は  から )

次の文章は流通業界に関する記述である。最も適切な語句を下記の語群から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

- 小売業では、卸売業者の都合ではなく、顧客の欲求に合わせた商品の仕入れ・陳列・販売価格が求められる。
- 仕入れから最終消費者へ届けるまでの商品の流れを、合理的に組み立て、統制すること。
- ジャストインタイムとも呼ばれ、必要な物を、必要な時に、必要な量を生産するといった生産性の向上を目的とした手法。
- 販売・物流・生産・購買・開発にわたるプロセスを企業の内部に限定することなく、複数の企業間で統合的な価値の流れを構築し、経営の成果を高めるためのマネジメントのこと。
- 物流において、物品を保管場所から取り出したり配送先ごとに仕分ける作業。
- 荷主企業に代わって、最も効率的な物流戦略の企画立案や物流システムの構築提案を行い、かつそれを包括的に受託し、実行すること。
- 通過型の倉庫または物流センターのこと。
- 電波により個体を識別し、情報を埋め込んだタグから無線通信によって情報をやりとりするもの。
- 流通業のうち、生産者および輸入商から大量の商品を仕入れて小売業者に販売する業種。
- 輸配送における配車管理、車両運行管理、運行動態管理、輸配送集計管理など車両計画、船舶計画を支援するシステム。

語群

1. SCM	2. 3PL	3. 業種開発
4. RFID	5. DC	6. TMS
7. 卸売業	8. ロジスティクス	9. かんぱん方式
10. 業態開発	11. カートスタッキング	12. ピッキング
13. 物流業	14. TC	15. 在庫型センター

【第2問】(配点10点)

(解答番号は  から )

次の文章は「SC白書2017」による、SC業界の動向に関する記述である。文中の空欄に最も適切な語句を下記のそれぞれの語群から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

2016年のSC総数は3,211となり、2015年末のSC数から  SC増加した。

語群

11	1. 10	2. 6	3. 16	4. 5	5. 1
----	-------	------	-------	------	------

2016年の全SCの総売上高(推計)は、  で前年比0.8%増となった。

語群

12	1. 31兆779億円	2. 32兆3,259億円	3. 32兆779億円
	4. 30兆779億円	5. 31兆3,259億円	

2016年の坪効率は、  で年間2,091千円となり、2015年に比して、上昇した。

語群

13	1. 中心地のSC	2. SC総合	3. SCの最高
	4. 周辺地域のSC	5. SCの最低	

3,211SCを店舗面積別にみると  のSCが全体の42%を占める。

語群

14	1. 5千㎡未満	2. 5千~1万㎡未満	3. 1万~3万㎡未満
	4. 3万~5万㎡未満	5. 5万㎡以上	

テナント会に関する実態調査によると、テナント会を組織しているSCの割合は  %であり、現状では多くのSCでテナント会活動が行われている。

語群

15	1. 59.5	2. 69.5	3. 79.5	4. 89.5	5. 90.5
----	---------	---------	---------	---------	---------

2010年から2015年の国勢調査による人口増加は8都県であるが、この間にSC数が  以上増加したのは7都府県で、ほぼ人口増加都県と一致している。

語群

16	1. 7	2. 8	3. 9	4. 10	5. 11
----	------	------	------	-------	-------

2016年の全テナントから総合賃料方式で徴収しているSCは  %となった。

語群

17	1. 16.9	2. 23.9	3. 36.9	4. 26.9	5. 33.9
----	---------	---------	---------	---------	---------

2016年の個別徴収の物販の賃料は全国平均で  円/月坪である。

語群

18	1. 16,691	2. 18,691	3. 13,691	4. 17,691	5. 15,691
----	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

2016年の個別徴収の物販の売上高対賃料比率は全国平均で  %である。

語群

19	1. 9.43	2. 7.43	3. 8.43	4. 11.43	5. 10.43
----	---------	---------	---------	----------	----------

2016年の総合賃料の物販の売上高対賃料比率は全国平均で  %である。

語群

20	1. 13.99	2. 12.99	3. 11.99	4. 10.99	5. 9.99
----	----------	----------	----------	----------	---------

【第3問】(配点10点)

(解答番号は 21 から 25 )

次の文章は「消費者行動モデル」に関する記述である。最も適切な語句を下記の語群から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

消費者行動モデルは、人がモノを購入する行動の 21 をモデル化したものである。マーケティングは、世の中の動きの変化に伴って人の購買行動も変わるため、常に最新の消費者行動モデルを把握し、施策を打つことが大切である。

22 の法則は、1920年代に米国のサミュエル・ローランド・ホールによって提唱された消費者行動モデルである。この消費者行動モデルは、企業が情報を発信し、消費者がそれを受け取って購買行動に至るまでのプロセスとして位置づけられている。

消費者がインターネットをより日常的に利用するようになるにつれて、インターネット広告の市場規模も大きくなっている。以前は、不特定多数に広告する 23 が主流であったが、近年では、ICTを活用したターゲティング広告の手法が発達している。

1995年(平成7年)に「電通」によって提唱された「消費者の購買行動プロセス」である 24 では、消費者のインターネット上での行動を踏まえた最初のモデルとなっており、「消費者が情報を自らが検索し、共有する」という企業と消費者の双方向的な関係を取り込んでいる。

現在は、SNSが主流になっており、フェイスブック、ツイッター、LINEから情報が届くようになってきている。SNS時代は他者からの購買喚起がメインとなり「いいね!」と同調されて購買につながる 25 モデルが誕生している。

語群

1. AMTUL	2. VISAS	3. プラン
4. PHS	5. AIDA	6. ネット広告
7. マス広告	8. AIDCAS	9. AIDMA
10. モチーブ	11. AISAS	12. DVD
13. SP広告	14. プロセス	15. AIDCA

【第4問】(配点10点)

(解答番号は  から )

「ビジネスモデル」についてはさまざまな定義があるが、次の文章は代表的なビジネスモデルに関する記述である。文中の空欄に最も適切な語句を下記のそれぞれの語群から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

ビジネスモデルとは、企業が行っている事業活動、もしくはこれからの事業  を表現する事業の構造のモデルのことである。

語群

26	1. 収益	2. 構想	3. 分野	4. 実態	5. 分析
----	-------	-------	-------	-------	-------

ビジネスモデルの吟味・検討には、  ・オペレーション・収益の3つが必要であり、  がビジネスモデルと顧客との接点を吟味するため、最も重要であるとしている。

語群

27	1. 目標	2. 理念	3. 戦略	4. 人材	5. 情報
----	-------	-------	-------	-------	-------

端的に言い表すと「ビジネスモデルは、  を生み出すための仕組み」でもある。

語群

28	1. 収益	2. 資金	3. 製品	4. 負債	5. 資産
----	-------	-------	-------	-------	-------

最もオーソドックスなビジネスモデルとして、材料を仕入れて加工・装飾することによって新たな  を生み出し、販売するモデルがある。ほとんどの製造業、飲食業などがこれに当たる。

語群

29	1. サービス	2. 製品	3. ニーズ	4. 付加価値	5. キャッシュ
----	---------	-------	--------	---------	----------

もうひとつの代表的なビジネスモデルが、理容、美容、マッサージ、医師、弁護士、税理士などサービス業全般であり、  を提供して対価を受け取るモデルである。

語群

30	1. 商品	2. 場所	3. 技術	4. 知識	5. 役務
----	-------	-------	-------	-------	-------

百貨店、コンビニエンスストアや多くのインターネット通販サイトなどの商品を作らず仕入れて売るビジネスモデルが「  モデル」である。

語群

31	1. 小売	2. 卸売	3. 仲卸	4. 仲介	5. O2O
----	-------	-------	-------	-------	--------

製造業タイプの発展形として、企業が自社の業務を外部の専門業者などに  するアウトソーシングモデルがある。飲食業でも完成一歩手前までを別の業者が担当し、店内では、簡易調理で消費者に提供するようなケースも一種のアウトソーシングモデルである。

語群

32	1. 利用	2. 受託	3. 委託	4. 預託	5. 移転
----	-------	-------	-------	-------	-------

サービス業タイプの発展形として、不動産賃貸業、貸しホール業、ホテル、旅館業など、  をしてモノを所有し、それを貸し出すビジネスモデルがある。

語群

33	1. 管理	2. 投資	3. 運営	4. 計画	5. リース
----	-------	-------	-------	-------	--------

また、自らが作ったモノを  というメーカー系レンタル業のような、製造業モデルとサービス業モデルを合体させたものも存在する。

語群

34	1. 売却する	2. 借り出す	3. 譲渡する	4. 貸し出す	5. 取得する
----	---------	---------	---------	---------	---------

これからは、IoTによって「売ったモノの状態」を日々  できるようになると、その情報から、自社の製品やサービスについて、  技術を駆使し、解析することで、「保守・改善する」という継続型ビジネスモデルについて考えることが重要になる。

語群

35	1. デバイス	2. クラウド	3. 音声認識	4. センシング	5. ストレージ
----	---------	---------	---------	----------	----------

【第5問】(配点10点)

(解答番号は 36 から 40 )

次の文章は「戦略策定プロセス」に関する記述である。文中の空欄に最も適切な語句を下記の語群から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

戦略策定プロセスとは、経営理念やビジョンを実行可能なアクション・プランに落とし込む際の基本的な流れを指す。このプロセスは一方通行の流れではなく、経営環境が同じ状態にとどまることはないことから、仮説・検証を繰り返しながら進み、実施結果や環境変化に応じて戦略の見直しを行うことが大切である。

経営理念やビジョンは、36を設定する際の思想的なバックボーンとなる。

環境分析は自社を取り巻く内外の環境に目を配る。外部環境は自社が直接コントロールできない大きなトレンドや変化の兆しや市場のニーズや競争環境を把握することにより、市場における機会と脅威の発見につながる。一方、内部環境では自社がコントロール可能な37が分析の対象で、自社の構造上の強みや弱みを把握することにより、自社にとってのビジネスチャンスを見つけやすくなる。

38の抽出は、環境分析の結果を踏まえて事業を成功させるための要件を探り、それを実現するために何をすべきかを検討する。

戦略オプションの立案では、外部環境の変化や競合の出方のパターンなどに応じて、事業目標に到達するために戦略案を何通りか考え出し、39の可能性を探る。

40は、戦略オプションごとに、予想される結果や必要となる資源、実行の難易度などを検討し、実行すべき戦略を絞り込む。

語群

1. 戦略の選択	2. 人材と組織	3. 戦略目標
4. 目的	5. ベンチマーク	6. ドメイン
7. PDCA	8. 事業展開	9. ブルーオーシャン
10. 成功要因	11. ミッション	12. 経営資源
13. 資金と資産	14. リスク要因	15. 多角化

【第6問】(配点10点)

(解答番号は  から )

次の文章は「ビジネス分析のフレームワーク」に関する記述である。最も適切な語句を下記の語群から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

- 企業や組織のビジョンと戦略を、4つの視点から具体的なアクションへと変換して計画・管理し、戦略の立案と実行を支援するとともに戦略そのものも市場や環境の変化に合わせて柔軟に適合させるための経営戦略立案・実行評価のフレームワーク。
- 製品が導入期、成長期、成熟期、衰退期の4つの段階を経るという理論。
- 企業がもつ内在価値を探るフレームワークで、経済価値、希少性、模倣困難性、組織が揃えば競争優位を持続して保てるという考え方。
- 組織をハード(戦略・組織・システム)、ソフト(価値観・スキル・人材・スタイル)で表すことで、企業の全体像、要素と要素の関係性を把握する。
- 購買者の視点に立った概念で、顧客価値、顧客コスト、利便性、コミュニケーションのこと。
- 組織を「強み」「弱み」「機会」「脅威」の軸から評価する手法で、企業戦略の立案時などに用いられる。
- 市場成長率を縦軸に、市場占有率を横軸にとって製品や事業を分類し、組み合わせて各々の分野に対する戦略を決定するという経営。
- 事業活動を機能ごとに分類し、どの部分(機能)で付加価値が生み出されているか、競合と比較してどの部分に強み・弱みがあるかを分析し、事業戦略の有効性や改善の方向を探ること。
- 顧客に対して、他社には真似のできない自社ならではの価値を提供する、企業の中核的な力。
- マネジメントシステムを検討する時に役立つフレームワークで、ビジョン、戦略、プロセス、リソース、組織を検討することにより、現時点での問題点、あるべき姿を明らかにする。

語群

1. 4C分析	2. バリューチェーン
3. BSC	4. SWOT分析
5. PLC	6. コアコンピタンス
7. 7S	8. PPM
9. VS PRO	10. VRIO

【第7問】(配点10点)

(解答番号は  から )

コトラーは「これからの時代は新たなマーケティング4.0の概念が必要である」ことを提唱しているが、次の文章は「マーケティング4.0」に関する記述である。文中の空欄に最も適切な語句を下記のそれぞれの語群から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

コトラーはこれまで、セグメンテーション、ターゲティング、ポジショニングなどで知られるSTP理論や  など多くのマーケティング理論を提唱した。

語群

51	1. サプライチェーン	2. ニッチ戦略
	3. 4P理論	4. 目標設定
	5. 競争優位戦略	

「マーケティング1.0」の時代の経営は  であり、自社の製品の性能が他社に比べて優れていると思ったものを顧客に売り込むと言うマーケティング戦略である。製品はマス市場向けに作られ、購買を促進させるために「コストを下げること」と「価格を下げること」が積極的に行われた。

語群

52	1. 価格中心	2. 販売中心	3. 加工技術中心	4. 性能中心	5. 製品中心
----	---------	---------	-----------	---------	---------

マーケティング1.0時代に多くの製品が大規模生産化・最適化されたことにより、消費者の平均的な生活が豊かになった。時代は変化し、「マーケティング2.0」の  の時代には、製品を売り込むだけでは顧客は振り向かなくなり、消費者のために市場をセグメント化して捉え、特定の分野に絞って他社への優位性を保つマーケティングを行うようになった。

語群

53	1. 消費者志向	2. 競争優位志向	3. 供給者志向	4. 起業家志向	5. 販売者志向
----	----------	-----------	----------	----------	----------

現在の「マーケティング3.0」の時代は  のマーケティングで、企業が存在する意義や企業価値などに焦点を置いたマーケティングである。消費者は、その企業が掲げるミッションやビジョン、考え方に賛同できるかどうかにも目を向けるようになった。

語群

54	1. 消費者主導	2. 理念主導	3. 地域社会主導	4. 社会貢献主導	5. 価値主導
----	----------	---------	-----------	-----------	---------

2014年9月に東京でコトラーは、これからの時代は新たなマーケティング4.0の概念が必要であることを提唱した。現代の先進国の消費者は、マズローの欲求5段階説でいう「生理的欲求」「安全的欲求」「社会的欲求」「尊厳要求」はすでに満たされてきており、今の消費者が欲しているのは  であるとしている。

語群

55	1. 自己成長欲求	2. 自己実現欲求
	3. 親和欲求	4. 達成欲求
	5. コミュニティ発展欲求	

【第8問】(配点10点)

(解答番号は 56 から 60 )

次の文章は「デジタルマーケティング」に関する記述である。文中の空欄に最も適切な語句を下記の語群から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

企業のITのマーケティング戦略として中心的に行われてきた「Webマーケティング」にかわって「デジタルマーケティング」が広がりつつある。

PCを持たず、公式の情報よりもクチコミを重視する若者世代は、企業の提唱するブランドストーリーをそのまま受け入れることなく、SNSの 56 でトレンドをつかみ、身近な人、親しい人による影響がブランド体験になりつつあることから、企業は、より身近なメディアでの評価を上げることに注力する必要がある。

「デジタルマーケティング」には明確な定義はないが、 57 と合わせて、デジタルテレビ、デジタルラジオ、スマートフォンなどデジタル化されたメディアを合わせて活用したマーケティングのことで、Webマーケティングを含んだ、より大きな枠組みを指す概念である。

Webマーケティングとデジタルマーケティングの違いは、その「網羅性」にある。Webマーケティングは、「 58 (SEO)」「 59 (PPC広告の一種)」「ソーシャルネットワークサービス(SNS)」などの 57 を通じてホームページで集客したユーザーに、サイト内で商品を購入してもらうマーケティングであるのに対して、現在、とくに購買能力のある若者世代に浸透しているのは、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスであり、デジタルマーケティングは、Webマーケティング以外に、AIやドローンなどの 60 がデジタルマーケティングの要素となり多様化しており、今後も拡大していくことが予想される。

語群

1. 検索	2. システム	3. デジタルテクノロジー
4. リスティング	5. 検索デスク	6. プラウザ
7. アイコン	8. モバイル	9. シェア
10. ネットワーク	11. 検索エンジン最適化	12. メモリー
13. データ	14. インストール	15. インターネット

【第9問】(配点10点)

(解答番号は  から )

次の文章はSCの経営に及ぼすと考えられる「SCの人材と働き方」についての記述である。最も適切な語句を下記のそれぞれの語群から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

コンビニなどの卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業などで働く留学生は、学業に支障がなく、また禁止された場所や職種で行われる場合を除き、資格外活動の許可を得た上で  までアルバイトに従事することが認められている。

語群

61	1. 4時間/日	2. 28時間/週	3. 52時間/月	4. 6時間/日	5. 32時間/週
----	----------	-----------	-----------	----------	-----------

原則として  歳に満たない子を養育する男女労働者は、申し出ることにより、子が  歳に達するまでの間、育児休業をすることができる。

語群

62	1. 1	2. 2	3. 3	4. 1.5	5. 2.5
----	------	------	------	--------	--------

要介護状態にある対象家族を介護する男女労働者は、申し出ることにより、要介護状態の対象家族が1人であれば年5日、2人以上であれば年  日の介護休暇を取得できる。

語群

63	1. 15	2. 20	3. 30	4. 25	5. 10
----	-------	-------	-------	-------	-------

フレックスタイムは1日の労働時間は一定とするが、入社・退社の時刻を従業員がある範囲のなかで自由に決められる勤務制度である。入社・勤務していなければならない  を設けることもある。

語群

64	1. 最高時間	2. コアタイム	3. 特定日	4. 中間時間	5. 最低時間
----	---------	----------	--------	---------	---------

労働時間については、労働基準法により1日8時間、週40時間までと決められている。労働時間の延長について労使間における  の締結がない場合は、時間を延長して雇用者を働かせることができない。

語群

65	1. 32協定	2. 33協定	3. 34協定	4. 35協定	5. 36協定
----	---------	---------	---------	---------	---------

【第10問】(配点10点)

(解答番号は  から )

次の文章は「SC経営と投資」に関する記述である。最も適切な語句を下記の語群から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

- 投資プロジェクトの評価指標の一つで、現在価値をゼロとする割引率を指す。
- 将来の金銭を現在価値に換算するときの割合を、1年あたりの割合で示したもの。
- 投資額を、投資によって得られるキャッシュフローの平均値で割って、投資資金の回収期間を算出する方法。
- 「数年間にわたって継続的に得られるキャッシュフロー」の現在価値の総額を求めるための係数。
- 営業活動や財務活動、投資活動によって生じる現金の流れのこと。
- 企業の資本コストを割引率とし、投資から得られる年々のキャッシュフローを割り引いて、将来キャッシュフローの現在価値を求め、算出された将来キャッシュフローの現在価値の総和と初期投資額とを比較して、採算性を評価する。
- 数年後の「1年間のキャッシュフロー」を現在価値に割り引くための係数。
- 負債に係るコストと純資産に係るコストを平均した数値。
- 投資によって得られる増加利益を投資額で割って、利益率を算出する方法。
- 元本を一定利率で複利運用しながら、毎年一定金額を一定期間取り崩していくとき、毎年いくらずつ受け取りができるかを計算するとき利用する。

語群

1. NOI	2. 正味現在価値法	3. 収益還元法
4. 複利現価係数	5. IRR	6. 年金現価係数
7. EBITDA	8. 資本回収係数	9. 回収期間法
10. 株主資本コスト	11. WACC	12. 投資利益率法
13. 利子率	14. キャッシュ・フロー	15. 割引率

【第11問】(配点10点)

(解答番号は  から )

次の文章は「ICTとSC」に関する記述である。最も適切な語句を下記のそれぞれの語群から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

無線LANの規格のことを言い、電波を用いて数m～数10m程度の範囲内で高速なデータ通信を行う通信技術である。

語群

76	1. Wi-Fi	2. 3D	3. 5G	4. CAN	5. AI
----	----------	-------	-------	--------	-------

航空機が無人で航行するために制御するシステムの総称で、無人航空機自体はドローンと呼ばれる。

語群

77	1. SDN	2. ECU	3. ESC	4. BEMS	5. UAS
----	--------	--------	--------	---------	--------

標識、灯台、目印、のろしなどを意味する。IoT用語として使われる場合は、BLEを使ってデバイスの位置情報取得や端末の特定をし、情報のやりとりを行う仕組み。アップルがiOS 7に搭載したことから注目を集めた。

語群

78	1. ITS	2. BEACON	3. GNSS	4. GPS	5. GMSA
----	--------	-----------	---------	--------	---------

機械同士をネットワークで接続して、各々の機器で生成されたデータをリアルタイムで統合、制御し、活用することができるシステムのこと。

語群

79	1. MVNO	2. M2M	3. MQTT	4. MMS	5. MEMS
----	---------	--------	---------	--------	---------

現実で認知できる音や映像・画像など人が知覚として感じる情報を、コンピュータによる処理で追加あるいは削減、変化させる技術のこと。

語群

80	1. POC	2. VR	3. WATSON	4. AR	5. ZEH
----	--------	-------	-----------	-------	--------

【第12問】(配点10点)

(解答番号は  から )

次の表は日本における不動産流動化のための証券化商品、そのスキームの組成、根拠法などを整理・体系化したものである。表の空欄に最も関係の深い語句を下記の語群から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

	投資対象	<input type="text" value="82"/>	根拠法	主な投資商品
資産流動化型	不動産 信託受益権	特定目的会社(TMK) 特定目的信託(TMS)	資産流動化法 (SPC法)	<input type="text" value="84"/> 特定社債 特定約束手形 等
		株式会社 合同会社 (旧有限会社)	商法・会社法	匿名組合出資等
<input type="text" value="81"/>	不動産 信託受益権	投資法人(J-REIT) 投資信託		

語群

1. 普通出資証券	2. 投資口	3. 資産利用型
4. 信託業法	5. 優先出資証券	6. マネジメント組織
7. 資産運用型	8. 金融商品取引法	9. 投資信託法
10. 証券化形態	11. 有価証券	12. 劣後出資証券
13. 出資金	14. ビークル(SPV)	15. 資産活用型

【第13問】(配点10点)

(解答番号は  から )

次の文章は「事業多角化」に関する記述である。文中の空欄に最も適切な語句を下記のそれぞれの語群から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

多角化とは、企業の経営活動を多種多様な分野に広げること。本業と呼べるような一つの事業分野をもちつつ多少の多角化をしている本業中心型、本業といえるような事業はないけれども、多くの事業が技術や市場などで相互に関連している関連型、 に代表されるような事業間の関連性に乏しい非関連型などに分類できる。

語群

86	1. ジョイントベンチャー	2. グループ企業	3. パートナーシップ
	4. コングロマリット	5. 持ち分会社	

企業の事業が単一的経営の場合、何らかの要因によってその事業の収益が悪化した場合、企業全体の収益が悪化するが、事業を多角化することにより、 の分散、経営資源の有効利用などのメリットがあげられる。

語群

87	1. リスク	2. 資金	3. 人材	4. 地域事業	5. 情報
----	--------	-------	-------	---------	-------

多角化の類型として、水平的多角化、垂直的多角化、 多角化、集成的多角化の4つの存在が考えられ、それぞれの類型により、多角化展開に伴うリスクは大きく異なる。

語群

88	1. 複合的	2. 分散的	3. 展開的	4. 開放的	5. 集中的
----	--------	--------	--------	--------	--------

多角化のリスクを最小限に抑えるためには、効果的な展開方法を策定し、その展開方法が合理的に機能するための組織を編成する必要があるが、自社の経営資源を活用する展開方法として の編成、社内ベンチャー、事業部制などがある。

語群

89	1. 子会社	2. ホールディングス	3. プロジェクトチーム
	4. 完全子会社	5. 連結子会社	

社外の経営資源を活用する展開方法として、事業の一過程を他社に委託するアウトソーシング、OEMなど、事業について実績のある他の企業との、進出しようとしている事業分野において、すでに実績のある企業の買収などがある。

語群

90	1. ODM	2. TOB	3. 事業譲渡	4. 株式交換	5. 事業提携
----	--------	--------	---------	---------	---------

【第14問】(配点10点)

(解答番号は  から )

SCマネジメントの組織に関する次の文章を読み、文中の空欄に最も適切な語句を下記のそれぞれの語群から選び、解答欄にその番号をマークしなさい。

中小企業が我が国経済・社会の基盤を支える存在であることは、改めて指摘するまでもない。中小企業は我が国企業数の約99%、従業員数の約  %を占めており、地域経済・社会を支える存在として、また雇用の受け皿として極めて重要な役割を担っている。

語群

91	1. 60	2. 75	3. 80	4. 90	5. 70
----	-------	-------	-------	-------	-------

中小企業経営者の引退年齢は規模や企業の状況にもよるが平均では67～70歳程度である。今後  年程度で多くの中小企業が事業承継のタイミングを迎えることが想定されるが、中小企業の活力の維持・向上のため、事業承継の円滑化に向けた取組は中小企業経営者や支援機関、国・自治体等、すべての当事者にとって喫緊の課題であると言える。

語群

92	1. 3	2. 5	3. 7	4. 8	5. 10
----	------	------	------	------	-------

事業承継とは、「事業」そのものを「承継」する取組であり、事業承継後に後継者が安定した経営を行うためには、現経営者が培ってきたあらゆる経営資源を承継する必要がある。後継者に承継すべき経営資源は多岐にわたるが、「人(経営)」、「資産」、「 資産」の3要素に大別される。

語群

93	1. 知的	2. 技能	3. 人材	4. 技術	5. 情報
----	-------	-------	-------	-------	-------

事業承継は親族内承継、役員・従業員承継、社外への引継ぎ(M&A等)の3つの類型に区分できる。親族や社内から後継者を選ぶことができない場合、M&A等による第三者への株式譲渡や事業譲渡等により事業を承継させる方法で、会社を  せざるを得なくなるというリスクを排除することができる。

語群

94	1. 再建	2. 存続	3. 廃業	4. 合併	5. 分割
----	-------	-------	-------	-------	-------

事業承継のタイミングは事業再生を行う契機でもあり、事業承継を円滑に行うためにも、早期に事業再生に着手する必要がある。このような場合に中小企業の採り得る事業再生の方法は、裁判所の関与の有無によって二つに大別される。裁判所が関与する法的整理の代表的なものとして、 再生手続きと会社更生手続きある。また、裁判所が関与しない私的整理の主なものには、特定調停、中小企業再生支援協議会の調整、事業再生ADRなどがある。

語群

95	1. 企業	2. 事業	3. 財務	4. 民事	5. 会社
----	-------	-------	-------	-------	-------

【第15問】〈配点10点〉

(解答番号は  から )

次の文章は『広告から決済に至る「電子商取引」における取引活動に関する法律』についての記述である。正しいものには1を誤っているものには2を、解答欄にその番号をマークしなさい。

(法律名には、略称を使用している法律名もある)

- 96 プロバイダー責任法では、インターネットでプライバシーや著作権の侵害があっても、プロバイダーが負う損害賠償責任の範囲や情報発信者の情報の開示を請求する権利は定められていない。
- 97 景品表示法は、独占禁止法上の不正な取引方法のうち、欺瞞的顧客誘引および不当な利益による顧客誘引について特別の規定を定めた独占禁止法の特別法である。
- 98 消費者は事業者から提供される情報に大きな影響を受けることから、景品表示法では商品購入の意思決定を誤らせるような誇大広告を禁止している。
- 99 景品表示法による表示規制は、品質・規格等についての表示に関する優良誤認表示規制と価格その他の取引条件について表示に関する不利誤認表示規制からなっている。
- 100 著作権法では、ホームページ上に掲載する情報について、他人が作成した「絵」、「写真」、「文章」等を無断で使用しても著作権侵害にはならない。
- 101 不正競争防止法は、商品等の主体混同、著名表示不正使用等、商品等の原産地・品質等誤認、他人の営業上の信用毀損などの行為を禁止することによって、市場における競争が公正に行われるようにすることを目的として制定されている。
- 102 請求されていない商業広告メールを送る場合には、特定商取引法および特定電子メール法により義務づけられている事項を表示しなければならない。
- 103 特定電子メールの送信の適正化等に関する法律は、無差別かつ大量に短時間の内に送信される広告などといった迷惑メールを規制し、インターネットなどを良好な環境に保つために施行されたものではない。
- 104 特定商取引に関する法律は、訪問販売等、業者と消費者の間における紛争が生じやすい取引について、勧誘行為の規制等、紛争を回避するための規制及びクーリング・オフ制度等の紛争解決手続を設けることによって、取引の公正性と消費者被害の防止を図る。
- 105 事業者と消費者間の電子商取引などにおける消費者の操作ミスによって、買うつもりのないものの購入を誤って申し込んでしまったような場合、電子消費者契約法では、操作ミスによる契約の無効は主張することができない。